植木病院だより

Vol.6
平成18年7月

発行所 〒861-0136 熊本県鹿本郡植木町岩野285-29
TEL096-273-2111 FAX096-272-2117
植木町国民健康保険 植木病院
発行人 鳥越 義継



梅雨最盛期



植木町国民健康保険 植木病院
院長 鳥越 義継

五月晴れの日も少ないままいつの間にか入梅し、梅雨真っ只中の日々が続いています。空梅雨も困りますが、夏の太陽の日差しが待たれます。

4月の「診療報酬改定」以降、医療を取り巻く環境もなんとなく梅雨模様に感じられるなか、医療制度改革関連法案の成立を機に療養病床の再編が進みだしました。医療保険適用25万床、介護保険適用13万床合計38万床の療養病床を平成24年度を目処に医療保険適用15万床に削減する内容です。削減分は介護関連施設への転換が想定され、そのための施策誘導的な入院基本料設定がなされています。

当院は39床の医療保険適用療養病床を備えたケアミックス型（急性期と慢性期の医療に対応）の病院ですが、医療必要度からみた今回の区分基準には納得出来かねる部分が多く、なによりも高齢化率22.5％の地域医療を担当する自治体病院として急性期からの継続医療提供のためにも療養病床を欠くことは出来ません。

今後運営面で直面する困難も小さくないものが有りますが療養病床維持に向けてがんばっていきたいと思います。

西日本を中心に豪雨災害が発生し始めました。お気をつけください。

部署訪問

今回は地域医療連携室と訪問看護科を紹介します。

●地域医療連携室

平成14年12月より開設した部署です。病診連携及び医療福祉相談を柱に活動しています。

病診連携は、共同利用及び開放型病床を担当しています。共同利用とは、かかりつけ医の紹介予約にて当院で検査・診察を受けて頂くことです。開放型病床とは、当院に登録されている登録医の紹介にて、当院で入院加療をして頂き、当院の主治医と登録医が共同に治療にあたり、退院後は、登録医の元で加療を続けられることです。

医療福祉相談は、福祉の立場から、当院受診中および入院中の皆様が予防から治療、リハビリに至る療養生活をより円滑に過ごされ一日も早く心身ともにご回復されますよう、療養にともなう心配事の解決をお手伝いいたします。主な医療福祉相談内容は、通院や入院・退院後の療養生活設計のこと、経済的なこと（医療費）、どこに相談してよいか分からないこと、福祉制度のことその他心配事を受けています。



●訪問看護科

在宅看護（訪問看護）とは、人々が生活している在宅（家庭）において看護をおこなうことで、予防的ケアから・健康の維持回復を目指すケアそして・安らかな死に至るまでの終末期ケアまで幅広い健康レベルを対象とした看護です。

我が国の在宅看護は明治時代の「派出看護婦」が原型とされ、現在の形態は1970年代に病院から退院する患者への継続看護として始められた活動が現在に至っています。

当院においても平成元年から始まり、通院困難な慢性疾患患者で主に病気を残したまま在宅療養される方、医療機器を使用したまま退院される方々が、住み慣れた地域の中で安心して暮らせるように医師・看護師が各家庭を訪問し療養のお手伝いをしています。

≪訪問看護の内容≫

＊体温・脈拍・血圧等の測定
＊一般状態の観察（食事・睡眠・排泄・活動状況等）
＊医療的処置
（酸素療法･経管栄養チューブ･尿道カテーテル等）
＊身の回りのお世話
（身体の清潔･おむつ交換･麻痺のある方の動かし方等）
＊床ずれの手当て・予防
＊その他の処置のある方（外傷…）
＊利用者、家族の方からの相談
（日常生活、緊急時の連絡法、社会資源の利用法等）

≪訪問看護の実施・利用状況≫

＊訪 問 日…月～金曜日の8：30～17：00
（緊急時はこの時間に関係なく訪問します）
＊訪問時間…一回の時間（30・60・90分）で利用者の方の状況で違います。
＊訪問回数…週に1回・2回、月に1回・2回と利用者の方の状況で違います。

＊平成17年度の利用状況…
月平均114件、主な疾患として呼吸器疾患・心疾患・脳血管疾患等の方々で42名の方の在宅の訪問しています。
＊訪問看護師…現在は専任、外来看護師との4名で担当しています。

現在の抱える課題は多く、限られた時間の中での利用者の方の　異常の早期発見、適切な医療的処置および検査の必要性の判断、介護者の健康管理等、私達訪問看護師に求められるものは高く、単なる知識・技術には留まりません。しかし現状に満足することなく、また当院の看護部理念にある「継続的で責任のある看護の提供」に基づき

①各部署と連携し、保健・医療・福祉のサービスで地域包括ケアの現実を目指す
②住み慣れた自宅で安心した暮らしが出来るように本人・家族をともに支援する
③療養病棟との連携活動で訪問看護の利用拡大をめざす

の3点を目標とし、利用者および家族の方に満足して頂けるケアを提供できるように今後も訪問看護師として自己研鑽に努めていきたいと考えています。

在宅での療養生活は予測も出来ない大変さがあります。現在在宅看護をされている方、又今後される予定のある方…どなたでも結構です。疑問点などありましたらいつでも御相談下さい。詳しい内容の説明、相談も受けたいと思いますので、病院入り口の訪問看護室に待機しています（訪問看護中は不在になりますが…）。どうぞ住み慣れた自宅で過ごせるように私達訪問看護師を利用して下さい。お待ちしています!!



診療情報便り

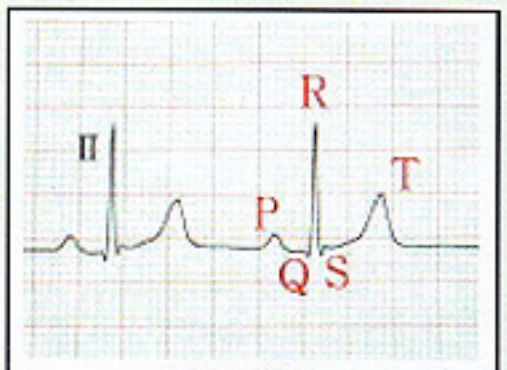
検　査　科

臨床検査とは、病気の診断や治療する為に身体の情報を直接的にまたは間接的（血液や尿など）に調べることです。また現在は予防医学ということから、人間ドックや各健康診断の検査も行っています。臨床検査には患者さん自身の身体を直接検査する生理検査と、患者さんの血液や尿などの検体を分析する検体検査があります。

検査科は、患者さんが的確な診断や治療をうけられるように正確な検査結果を迅速に報告する事を大切なことと考えて実施しています。

■生理検査（主な検査）

心電図	不整脈や狭心症など心疾患の検査
負荷心電図（マスター法、トレッドミル法）	運動負荷による労作性の心疾患などの検査
ホルター心電図（24時間心電図）	通常の心電図検査で解らない不整脈や虚血性心疾患の検査
超音波エコー（心臓、頚動脈）	形や動き、心疾患や頚動脈の動脈硬化を直接画像でみる検査
眼底カメラ	高血圧や糖尿病患者の動脈の状態または、眼底出血や白内障などの検査
肺機能	肺疾患の検査
聴　力	きこえの検査（主に健康診断）
脳　波	てんかんや意識障害など脳疾患の検査



心電図波形


心臓エコー画像


頚動脈エコー画像

*）検査のための採血業務も検査技師が行っています。

■検体検査

検査技師3名が常勤し、生化学検査、血液検査、一般検査を実施しています。生化学検査では日立7170S、血液検査ではＳｙｓｍｅｘ ＳＦ－3000を導入し、バーコードでのオンライン測定でデータの管理を実施しています。

オーダリングシステムにより検体検査と診療科をオンライン化し検査の迅速化及び精度の向上に努め、依頼・報告ともにペーパレスでの運用となっています（例外あり）。また、外注検査も院内検査と同様にオンラインで実施しているため、細菌・病理等の例外はありますが、ほとんどの外注項目の依頼・報告をペーパレスで運用しています。

TOPICS

「感染症（インフルエンザ）の脅威」

近年、東南アジアを中心に高病原性鳥インフルエンザの流行が報告され、人から人へと感染する新型インフルエンザの発生の危険性が高まっています。新型インフルエンザは、毎年繰り返すウイルスとは表面の抗原が異なる新型ウイルスが出現することにより、ほとんど人が新型インフルエンザに対する免疫を持っていないため、世界的な大流行（パンデミック）となり、大きな健康被害とこれに伴う社会的影響をもたらす可能性があります。過去に、1918年スペインインフルエンザにより日本では約39万人が死亡、1957年にはアジアインフルエンザ、1968年には香港インフルエンザがそれぞれ大流行を起こしており、社会的機能や経済活動の様々な混乱が記録されています。

この様な状況な中、鹿本地域では山鹿保健所を中心に「熊本県新型インフルエンザ対策行動計画」に基づき新型インフルエンザの発生を封じ込め、健康被害を最小限に抑え、さらにはパンデミックの際に生じる社会的・経済的混乱を最小限に抑えるため、各関係機関が果たすべき役割についての連絡協議会が開催されました。

過去の新型インフルエンザウイルスは5月～8月に日本に上陸しており、今からパンデミックを起こさないためも各個人の、健康管理（特に東南アジアへ渡航後等）に御気をつけて下さい。また発熱等インフルエンザ様の症状が考えられる場合はマスク等をして人の集まる場所への外出は控えて早めに医療機関へ受診して下さい。



外来からのご案内

◇健診科

①人間ドック（オプション有ります。）
　●日帰りコース　●通院2日コース　●1泊2日コース
②生活習慣病予防健診
③企業健診
④乳がん検診　触診とマンモグラフィー（町の助成金有り）
（お問い合わせは、国保植木病院
医事係　TEL096-273-2111内線101）

◇健康教室：3ヶ月に1回（5月・8月・11月・2月に実施予定）
内　容：食事会と講演会
場　所：国保植木病院　2階会議室

◇糖尿病教室：毎月第1・2・3木曜日　国保植木病院2階会議室
（お問い合わせは、国保植木病院　外来内科
TEL096-273-2111（内線140）

外来診療のご案内

（平成18年5月1日現在）

診療科＼曜日	午前午後	診察室	月	火	水	木	金	土
内科	午前	第一診察室	勇	勇	勇	勇	勇	担当医
		第二診察室	山城	合志	合志	山城	合志	
循環器科	午前	循環器診察室	新冨	鶴田	上村	鶴田	福永	
外科	午前	外科診察室	鳥越	久米	犬塚	久米	犬塚	担当医
整形外科	午前	整形診察室	紫垣	紫垣	紫垣	紫垣	紫垣	
脳神経外科	午前	脳外科診察室				担当医		
午後総合診療科	午後	外科診察室	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	

① 午後は総合診療科として担当医が対応し、必要な場合は各科医師が対応します。
② 土曜日は外科・内科で各科担当医が対応します。
③ 脳神経外科は第2・第4木曜日の午前中のみです。
④ 当院では再診予約制を取っております、診察時に次回予約を取って下さい。
また、予約変更の電話については、午後にお願いします。

診 察 日:月曜日 ～ 土曜日
休 診 日:土曜日の午後・日曜日及び祝祭日
年末年始（12月29日から翌年1月3日）
受付時間:平　日 ／ 午前 8:30 ～ 午前 11:30
午後 1:00 ～ 午後　4:30
土曜日 ／ 午前 8:30 ～ 午前 11:30
※ただし、急患の方は、いつでも受診できます。

地域医療連携室のお知らせ

当院では、各医療機関との連携を推進しております。その窓口として「地域医療連携室」を平成14年12月に開設しましたので、ご活用下さいますようお願い申し上げます。

■地域医療連携室
担当者：前田 由美
電　話：TEL096−273−2111（代表）
096−272−0854（直通）
FAX096−272−0854（直通）



植木町国民健康保険
植木病院位置図

交通アクセス

九州産交バス
「町立病院・かがやき館前」バス停下車
熊本ー山鹿線をご利用の方は、
「五霊中学校前」バス停下車徒歩5分

乗　用　車
・熊本市中心部より30分
・山鹿市中心部より30分
・九州自動車道　植木インターから10分

編集後記

梅雨の時期を迎え、洗濯物と格闘する日々が続いています。その理由は、保育園に通っている子供が元気一杯に遊んでおり、それに比例するように洗濯物が増えているからです。思いっきり遊んでもらいたいので、ひたすら洗濯に励みます！！

5月号から参加しています。準備段階まで参加していましたが、その後出産でお休みしていました。これからも「植木病院だより」を更に充実した広報誌にしていきたいと思っています。さまざまなご感想や病院に対するご意見などをお寄せいただければ幸いです。

地域医療連携室　樹